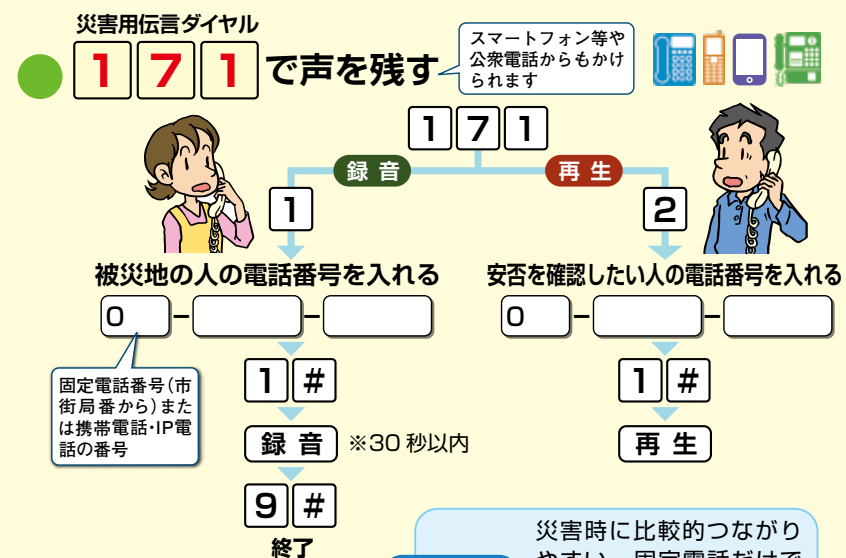


家族との連絡方法等

を決めておきましょう

災害時、最も心配になるのは家族の安否です。多くの場合、仕事や学校などで家族は日中離れて生活しています。人は誰しも家族の無事を確認できれば安心できません。東日本大震災でも通信回線がつながりにくくなり、安否確認に手間取るケースがほとんどでした。大災害は、ライフラインのひとつである通信にも大きな打撃を与えます。しかし通信手段が全滅を免れてさえいれば、時間はかかっても安否情報を伝えることは可能です。その際に有効なのは、複数の通信手段を使って連絡が取れる確率を少しでも高めることです。

音声による連絡方法



安否確認手段体験日

- 毎月1日・15日
 - 正月三が日(1/1～1/3)
 - 防災とボランティア週間(1/15～1/21)
 - 防災週間(8/30～9/5)
- ※通信料がかかります。

○ メリット

災害時に比較的つながりやすい。固定電話だけでなくスマートフォン等や公衆電話からかけられる。

✕ デメリット

被災地の固定電話からの利用が優先されるため、被災地外からはつながりにくいこともある。

● 公衆電話を使う

災害時、公衆電話は一般回線より優先的に回線が確保されます。また、災害時には被災地の公衆電話は無料で使えます(国際電話は使えません)。ただし、旧型の公衆電話(グリーンの本体とシルバーのボタン)の場合、10円玉かテレホンカードを入れないと電源が入りません。被災地以外で使用する場合も、テレホンカードや10円玉を持っていると便利です。

○ メリット

固定電話やスマートフォン等がつかないときの連絡手段として使用できる。

✕ デメリット

近年、公衆電話の数が減っている。災害時は人が押し寄せる。

SNS やメールを使った連絡方法

● 各種 SNS

Facebook や X、LINE などの SNS を活用し、災害時の安否確認に役立てましょう。



● 野田市安全安心メール「まめメール」

スマートフォン等やパソコンを利用して、「防犯」、「子ども安全」、「防災」、「光化学スモッグ」、「火災」、「消費生活」、「イベント」、「くらしのまめ情報」の情報をメールで配信しています。なお、通信料がかかります。登録方法は下記のホームページをご覧ください。

<https://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/anzen/kinkyu/1016652.html>



● 野田市災害情報公式 X

災害情報専用の公式 X を開設し、災害時の緊急情報を発信します。X のアカウント登録をしなくても、閲覧できますが、登録しフォローすることでより便利に利用できます。なお、通信料がかかります。アカウント登録の方法などは、下記のホームページをご覧ください。

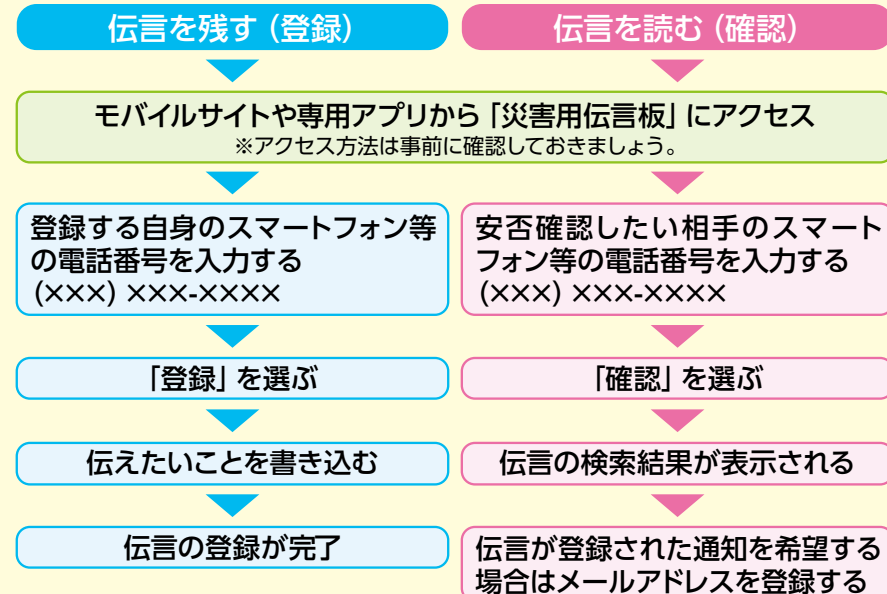
<https://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/anzen/bousai/1002110.html>



文字による連絡方法

スマートフォン等のサービス

● 災害用伝言板を利用



○ メリット

災害時に比較的つながりやすい。スマートフォン等だけでなくパソコンからも確認ができる。

✕ デメリット

スマートフォン等を使い慣れていない人には不便。スマートフォン等のバッテリーが切れると使えない。

防災情報ツールの活用

野田市防災ポータルサイトで野田市の防災情報を！

野田市の気象情報、避難情報、避難所の開設状況などの情報が集約されるため、防災情報を一元的に収集・確認することができます。

● 野田市防災ポータルサイト
<https://noda.portal.dmacs.jp>



防災アプリを活用して災害時の情報収集を！

防災アプリを活用することで、地震情報や風水害のおそれがある段階からの各種気象情報、市からの避難情報・避難所開設情報等の防災情報をプッシュ型通知※での受信や確認が可能です。

また、災害時や平時の備えに役立つ情報(ハザードマップ、避難場所、防災用品等)もアプリで確認することができるので、活用してみてください。

※プッシュ型通知: スマホなどに直接送れるメッセージで、アプリを起動していない場合でも情報が送られ閲覧が可能

● Yahoo! 防災速報
<https://emg.yahoo.co.jp/>



「Yahoo! 防災速報」では、現在地と国内3地点までの各種防災情報の通知設定が可能で、災害マップ機能では大雨時の危険度情報(河川洪水、土砂災害)やユーザー投稿による被害情報(ライフライン等)を地図上で確認することも可能ですので、登録してみてください。

● NHK ニュース・防災
https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app/

